



第10回JMRCオールスターラリーフェスティバル in 九州

JMRC全国オールスターラリーフェスティバル

サファリ in 九州

特別規則書

開催日 2015年11月14日(土) ~ 11月15日(日)

協 力

JMRC九州ラリー部会

JMRC全国ラリー振興事業委員会

後 援

大分県臼杵市

主 催 ラリークラブ大分(RC大分)

共 催 福岡モータースポーツクラブ(FMSC)

[公 示]

本競技会は、一般社団法人日本自動車連盟(JAF)の公認のもとに、国際自動車連盟(FIA)の国際モータースポーツ競技規則に準拠したJAFの国内競技規則とその附則、2015年日本ラリー選手権規定、ラリー競技開催規定および、2015年JMRC九州ラリー統一規則に従いかつ本競技会特別規則に従い開催される。

第1章 大会告知

第1条 プログラム

	日	時	場	所
参加申込の開始日	2015年10月2日	(金)		
参加申込の締切日	2015年10月16日	(金)		
◇2015年11月14日(土)				
サービスパークオープン	7:30~18:30		臼杵市野津中央公民館	駐車場
HQの開設時間	7:30~18:30		臼杵市野津中央公民館	HQ
公式掲示板設置時間	7:30~18:30		臼杵市野津中央公民館	HQ
レッキ受付	9:30~10:00		臼杵市野津中央公民館	HQ
レッキブリーフィング	10:00~10:15		臼杵市野津中央公民館	
レッキ	10:30~15:00			
ロードブック発行	9:30~16:30		臼杵市野津中央公民館	HQ
サービス受付	13:30~16:30		臼杵市野津中央公民館	HQ
第1回審査委員会	15:00~		臼杵市野津中央公民館	審査委員会室
公式参加受付	15:00~16:15		臼杵市野津中央公民館	HQ
公式車両検査	15:15~16:45		サービスパーク	
開会式・ドライバーズ・ブリーフィング	17:00~		臼杵市野津中央公民館	大ホール
スタートリストの公示	17:30		公式掲示板	
懇親会	17:30(予定)		臼杵市野津中央公民館	多目的ホール
◇2015年11月15日(日)				
サービスパークオープン	6:00~18:30		臼杵市野津中央公民館	駐車場
HQの開設時間	6:00~18:30		臼杵市野津中央公民館	HQ
公式掲示板設置時間	6:00~18:30		臼杵市野津中央公民館	HQ
出走確認	6:30~7:00		臼杵市野津中央公民館	HQ
デイ1スタート(1号車予定)	8:00		サービスパーク	
ラリーフィニッシュ(1号車)	14:30(予定)		サービスパーク	
暫定結果の発表	15:30(予定)		公式掲示板	
表彰式	16:00(予定)		臼杵市野津中央公民館	大ホール

第2条 競技会の名称

第10回JMRCオールスターラリーフェスティバル in 九州

「JMRC全国オールスターラリーフェスティバル サファリ in 九州」

第3条 競技の格式

JAF公認：準国内競技 JAF公認番号：2015-5048

第4条 競技種目

スペシャルステージラリー

第5条 開催日程及び競技開催場所

開催日程：2015年11月14日（土）～15日（日）2日間
場所：大分県臼杵市野津中央公民館を起点とする一般道及び占有道路
競技会HQ：臼杵市野津中央公民館内（大分県臼杵市野津町大字野津市184番地）
レッキ集合場所：上に同じ
懇親会：臼杵市野津中央公民館 多目的ホール（大分県臼杵市野津町大字野津市184番地）
宿泊場所：ホテルAZ大分津久見（大分県津久見市中央町760-120 TEL.0972-85-0707）
集合場所およびラリースタート：臼杵市野津中央公民館（大分県臼杵市野津町大字野津市184番地）
ゴール・表彰式会場：上に同じ

第6条 コース・距離・路面

スペシャルステージ路面種別：未舗装路面
コースの総距離：約110Km
スペシャルステージの数：8
スペシャルステージの総距離：約37km
セクションの数：2
デイの数：1
競技中の指定給油所：有り

第7条 オーガナイザー

主催：ラリークラブオオイタ（RC大分）会長 三重野 正治

〒875-0082 臼杵市稲田中尾下1000-1みえのブロック内

TEL 0972-63-6695

共催：福岡モータースポーツクラブ（FMSC）会長 星野 元

〒811-1346 福岡市南区老司2丁目6-36-3 J&Sモータースポーツ内

TEL 092-980-7412

第8条 組織**8-1 大会役員**

大会名誉会長	中野 五郎	(大分県臼杵市長)
大会名誉副会長	志村 学	(大分県議会議員)
大会名誉副会長	吉岡 勲	(臼杵市市議会議員)
大会会長	中村 善浩	(JMRC九州運営委員長)
大会副会長	原 信義	(JMRC四国運営委員長)

8-2 組織委員会

組織委員長	三重野 正治	(RC大分)
組織委員	藤原 篤志	(JMRC北海道)
組織委員	山本 朗	(JMRC東北)
組織委員	千葉 丈司	(JMRC関東)
組織委員	米谷 展生	(JMRC中部)
組織委員	梅津 祐実	(JMRC近畿)
組織委員	山本 博文	(JMRC中国)
組織委員	原 信義	(JMRC四国)
組織委員	徳尾慶太郎	(JMRC九州)

8-3 競技会審査委員会

審査委員長	七田定明	(JMRCラリー振興事業委員会派遣)
審査委員	小牧靖昌	(JMRCラリー振興事業委員会派遣)
審査委員	三苫和義	(組織委員会任命)

8-4 競技役員

競技長	星野 元	(FMSC)
副競技長	三戸利孝	(RC大分)
副競技長	村瀬晴信	(RASCAL)
副競技長	岡村 寛一	(チームカンサー)
コース委員長	首藤英明	(RC大分)
副コース委員長	榊 雅広	(FMSC)
計時委員長	福島一也	(FMSC)
副計時委員長	倉下慎一	(BUKKI CHO)
技術委員長	廣瀬 晃	(RC大分)
医師団長	紙谷孝則	(外科医)
救急委員長	早田 卓	(RC大分)
事務局長	秋竹 純	(FMSC)
事務局次長	高桑春雄	(JMRC全国ラリー振興事業事務局長)

8-5 オブザーバー

竹道 雄康 (全日本ラリー審査委員会グループリーダー)
仲野 次郎 (JAFラリー専門部会 部会長)
小口 貴久 (JMRC関東運営委員長)

8-6 コンペティター・リレーション・オフィサー (CRO)
井手上 達也 (FMSC)

第9条 参加申し込み受付期間

2015年10月2日(金)から10月16日(金)必着

第10条 参加申込方法及び申し込み先

10-1 問合せ先(大会事務局)

第10回JMRCオールスターラリーフェスティバル in 九州

「JMRC全国オールスターラリーフェスティバル サファリin九州」大会事務局

所在地 : 〒811-1346 福岡市南区老司2丁目6-36-3 J&Sモータースポーツ内

TEL : 092-980-7412 FAX : 092-980-7180

E-mail : allstar_rally2015@outlook.jp

Website : <https://www.facebook.com/allstarrallykyusyu>

10-2 参加申し込み

JMRC各地区ラリー部会 (九州は上記に同じ)

■JMRC北海道

所在地 : 〒005-0003 北海道札幌市南区澄川3条2丁目4-1 サニービル1F

モータースポーツ エゾ事務局内

担当者 : 藤原 篤志 TEL : 011-822-0610 FAX : 011-591-0822

■JMRC東北

所在地 : 〒017-0872 秋田県大館市片山3-2-10 (有) 東京ラジエター大館 内

担当者 : 山本 朗 TEL : 0186-43-3481 FAX : 0186-43-3814

■JMRC関東

所在地 : 〒274-0817 千葉県船橋市高根町1525

担当者 : 丹羽浩道 TEL : 047-439-0089 FAX : 047-430-1891

■JMRC中部

所在地 : 〒472-0015 愛知県知立市谷田町本林3-1-10-S309

担当者 : 米谷 展生 TEL : 0566-91-4868 FAX : 0566-91-4868

■JMRC近畿

所在地 : 〒599-8261 大阪府堺市中区堀上町31-6

担当者 : 梅津 祐美 TEL : 072-279-6286 FAX : 072-279-6286

■JMRC中国

所在地 : 〒745-0808 山口県周南市平原町10-8

担当者 : 山本 博文 TEL : 0834-28-4632 FAX : 0834-28-4632

■JMRC四国

所在地：〒760-0003 香川県高松市西町21-28 (有)フレックス 内

担当者：原 信義 TEL：087-842-1677 FAX：087-842-1678

■JMRC九州

所在地：〒811-1346 福岡県福岡市南区老司2-6-36 J & S モータースポーツ内

担当者：星野 元 TEL：092-980-7412 FAX：092-980-7180

10-3 参加費

1 台 に つ き : 65,000円 (土曜宿泊2名分、懇親会費用2名分含む)

レ ッ キ : 5,000円 (2名分弁当代込み)

サービス車両登録 : 5,000円

サービスクルー登録 : 8,000円 (土曜宿泊、懇親会費用含む)

(1名につき)

10-4 参加料金の支払方法

各地区JMRCへお問い合わせください。(各地区にて取りまとめて地区一括で事務局あて振込んでください)

10-5 申込書類

a) 参加申込書

b) 車両申告書

c) サービス登録申込書

d) レッキ申込書

e) 誓約書

f) サービスクルー宿泊申込書

g) ドライバー及びコドライバーのライセンス及び運転免許証及び共済の写し

h) 競技保険(任意保険)に加入の場合、証券の写し(保険加入条件のわかるもの)・自動車検査証の写し

第11条 保険

対人賠償保険及び、JMRC各地区共済ラリー特約(競技保険加入者は免除される)、ならびに搭乗者保険1000万円以上(または共済等これに相当する制度)に加入していること。

第12条 参加台数

本競技会の総参加台数は合計60台までとする。

第13条 レッキ

13-1 レッキ

日時：2015年11月14日(土) 10:30~15:00(予定)

レッキ受付

日時：2015年11月14日(土) 09:30~10:00(予定)

レッキブリーフィング

日時： 2015年11月14日（土） 10：00～10：15

場所： 臼杵市野津中央公民館内HQ（大分県臼杵市野津町大字野津市184番地）

- 13-2 各クルーは各スペシャルステージを最大2回走行することができる。但し、同じ区間を重複使用するスペシャルステージは1つのステージとして、1ヶ所で2回の走行とする。
- 13-3 レッキに競技車両を使用することを認める。但し、路面保護のためレッキは2組に分けコンボイ方式としオフィシャルが先導して行う。
- 13-4 レッキのタイムスケジュールに定められた時間外の走行は禁止する。これに違反した場合は大会審査委員会によって罰則が課せられる。また、レッキ以外での本人または関係者の事前走行を禁止する。その事実が発覚した場合は、氏名を公表するとともにそのチームからの参加を一切認めない。
- 13-5 レッキの間、競技者は交通法規を遵守し、いかなる場合にも他の道路使用者の安全と権利を尊重しなければならない。またオーガナイザーからの指示にも必ず従うこととする。
- 13-6 全ての違反は大会審査委員会に報告される。

第14条 タイムコントロール

- 1) 公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の計時による。
- 2) TC8Aについては、早着ペナルティーの対象としない。

第15条 スペシャルステージ(スタート及び計時)

- 1) 自動計測器を使用し、1/10秒まで計測する。
- 2) スタートは原則ゼッケン順または直前のTC通過順に1分間隔とする。
- 3) 自車のスタート時刻1分前までに前スタート車の後方に付けない車両は、スタートすることができない。
- 4) スタートの方法および合図は、ラリー競技開催規定付則：スペシャルステージラリー開催規定25条.6に従って行い、付則1に示すカウントダウンシステム（フライングチェック機能も含む）を使用する。
- 5) 再スタート方法については、指示書または公式通知によって明示される。

第16条 整備作業

サービス登録車両及び登録されたサービスメンバーによる整備作業は、技術委員長の監督下において定められた場所でのみ認められる。

- 1) 整備作業を行うことができる者は、当該車両のクルー及び登録されたサービスメンバーのみとする。
- 2) サービス登録車両はオーガナイザーが発行するサービス車両ゼッケンを定められた場所に貼付

しなければいけない。また、サービスパークに入場できる車両は登録車両及び競技車両のみとする。

第17条 成績

- 17-1 各スペシャルステージにおける所要時間とペナルティタイムとを積算し、合計所要時間の少ないものを上位とする。
- 17-2 合計所要時間が同じとなった場合は、ペナルティタイムの少ないものを上位とする。ペナルティタイムの比較によっても順位が決まらない場合は、SS1の所要時間の少ないものを上位とする。これによっても順位が決まらない場合は、以下SS2、SS3と順に比較する。

第18条 賞典

各クラス 1～3位： JAFメダル・副賞

4～6位： 副賞

なお参加台数によって、賞典を制限する場合がある。

オールスターの地区別順位表彰については別に定める。

第2章 競技参加に関する基準規則

第19条 参加車両

- 1) 2015年日本ラリー選手権規定第12条に従ったRN、RJ、RPN、RFまたはAE車両であること。
- 2) 2015年度のJAF各地方選手権とダブルタイトルのJMRC各地区戦参加車両および各JMRCシリーズ戦参加車両
- 2) 排気系マフラー（EXマニホールドは含まれない）については変更可とするが当該JAF国内競技車両規則第2編ラリー車両規定第3章第3条3、13に準ずる。
- 3) 本競技会で使用できるタイヤは6本までとする。

第20条 クラス区分

R-1クラス：2輪駆動のRPN、AE車両 排気量区分なし

R-2クラス：1500cc以下のRJ、RN、RF車両

R-3クラス：1501cc以上3000cc未満のRPN車両

R-4クラス：3000cc以上のRJ、RN、RF車両

第21条 参加資格

- 1) 競技参加者（ドライバー、コドライバー）は競技中に有効な（1,000万以上）の傷害保険証（コピー可）又は、全国共同共済加入のJMRC各地区が発給した当該年度有効のメンバーズカードもしくは加入していることが証明できるものを持参すること。
- 2) 1台の車両に乗車する人員は、ドライバー、コドライバーの2名とする。

- 3) ドライバー、コドライバーは、2015年JAF国内競技運転者許可証B級以上の所持者でなければならない。
- 4) ドライバー、コドライバーは、本競技会に参加申し込み締め切り時点において、参加車両を運転するにあたり有効な運転免許を取得後1年以上経過していること。
- 5) 満20歳未満の競技運転者は参加申し込みの際し、親権者の承諾書を提出しなければならない。
- 6) JMRC各地区ラリー部会が責任をもって推薦できる者であること。

第22条 参加者に対する指示及び公示(公式通知)

- 1) 競技会審査委員会は国内競技規則4-9および10-10に従って、公式通知を持って参加者に指示を与えることが出来る。
- 2) 本規則書に記載されていない競技運営に関する細則並びに指示事項は、公式通知により指示される。

第23条 公式参加受付(確認)

下記の書類を参加受付時に提示すること。

- 1) ドライバー及びコドライバーの自動車運転免許証および競技運転者許可証
- 2) 自動車検査証
- 3) 自動車損害賠償責任保険証
- 4) ラリー競技に有効な対人賠償保険証及び搭乗者保険証(またはJMRC共済メンバーズカード)

第24条 クルー及び参加車両の変更

- 1) 正式参加受理後のクルー及び参加車両の変更は認められない。但し、コドライバー及び参加車両の変更は公式参加受付終了前までに理由を付した文書が提出され、競技会審査委員会が認めた場合はこの限りではない。
- 2) 参加クラスの変更を伴う参加車両変更は認められない。

第25条 安全装備

- 1) 安全ベルトは必ず装着し、JAF国内競技車両規則第4編付則「ラリー競技に参加するクルーの装備品に関する付則1.2に従った」ヘルメットおよびレーシングスーツを着用すること。
- 2) 非常用停止表示版(三角)2枚、非常用信号灯、赤色灯、牽引用ロープ、救急薬品及び車両規定に定められている仕様の消火器を必ず搭載していること。非常用停止表示版(三角)2枚は容易に(着座した状態で工具を使用する事無く)取り外せる場所に設置すること。
- 3) OK, SOSマークを各クルーは必ず所持すること。(サイズ A3判)

第26条 車両検査

全ての競技車両は、本規則に定めた場所及び時間に公式車両検査を受けなければならない。車両検査結果が不相当と判断された車両および競技参加者は、本競技会に参加できない。

- 1) 公式車両検査は第19、25条の各内容に従って実施される。

- 2) 公式車両検査後及び競技終了後、完走した車両は入賞者の再車検終了までオーガナイザー指定した場所において車両保管をされる。オーガナイザーの許可なしに車両の移動、調整、修理等はできない。
- 3) 参加車両はオーガナイザーが決めたゼッケン・ステッカー等を指定の位置に貼付する事。
- 4) 参加者は、競技の最終タイムコントロール通過後直ちに競技車両を車両保管場所に進入させ、下記の確認（再車両検査）を受けること。
- 5) 出走前に公式車両検査を受けた車両と同一であること。
- 6) 罰則の対象となる要因の有無。
- 7) マーキングや封印等を実施した場合は、それが保持されているかどうかの確認。
- 8) 参加者は技術委員長の求めがあれば、各自の参加車両が車両規定に適合している旨を証明する為、車両規定に定める証明資料等を提示証明しなければならない。
- 9) 競技会審査委員会又は競技会技術委員長が必要と判断した場合、もしくは抗議の内容により必要と判断される場合オーガナイザーは分解を伴う再車検を行う。この際、必要な人員・部品工具等の費用は当該参加者の負担とする。

第3章 競技に関する基準規則

第27条 ブリーフィング

- 1) ドライバーズブリーフィングはスタート会場にて行う。
- 2) すべての乗員及び競技参加者は必ずブリーフィングに出席し、署名を行うこと。

第28条 給油

競技中の給油はオーガナイザーより指定された給油所以外での給油は認められない。

第29条 整備作業の範囲

整備作業の範囲は以下の通りとする。

- ・タイヤ交換
- ・ランプ類のバルブ交換
- ・点火プラグの交換
- ・Vベルトの交換
- ・各部点検増締め

上記以外に作業員の安全を十分確保することを条件に技術委員長が許可した項目

- 1) 整備作業実施後は、技術委員長の確認を受けるものとする。
- 2) 整備作業の実施にあたっては、他の通行及び作業員の安全確保に十分留意して行うこと。
- 3) 整備作業申告書については、必ず作業前に「整備作業申告書」を提出し、技術委員長の許可を得なければならない。

第30条 リタイヤ

- 1) 競技会の途中で競技を棄権する場合、また以降競技に出場しない場合、その旨を書面にて競技役員に申し出て棄権しなければならない。
- 2) 競技から離脱した場合は速やかに最寄の競技役員にリタイヤ届を提出すること。提出が困難な場合は電話等の手段で競技会事務局に連絡すること。
- 3) リタイヤ又は失格となった場合は、直ちにゼッケン、ラリー競技会之証及びその他の競技会関係貼付物を取り除くこと。

第31条 競技結果

競技結果は、スペシャルステージで記録された所要時間とロードセクション、その他で課せられたペナルティタイムを合計して決定する。

第4章 抗議

第32条 抗議

- 1) 参加者は、自分が不当に処遇されていると判断した場合、国内競技規則第12条に従い、抗議する権利を有する。ただし、自分の参加拒否ならびに競技会審査委員会の判定に対する抗議はできない。
- 2) 抗議は、その理由を具体的に記述し、1件につき20,900円の抗議料を添え、文書により競技長に提出するものとする。抗議料は、その抗議が正当と裁定された場合のみ返還される。
- 3) 競技会審査委員会の裁定は、抗議者に宣告される。
- 4) タイムカードに関する異議申し立てはその場で直ちに行い、現場の責任者の判定を最終とし、これに対する抗議は受け付けない。
- 5) 抗議が正当と裁定されなかった場合、必要経費は（作業料、運搬費用等）全てを抗議者が負担するものとする。
- 6) 競技に関する抗議はフィニッシュ後30分以内、成績に対する抗議は暫定結果発表後30分以内に行なければならない、競技会技術委員長の決定に関する抗議は、決定直後に提出しなければならない。

第5章 競技会の成立、延期、中止、または短縮

第33条 競技会の成立、延期、中止、または短縮

- 1) 保安上、または不可抗力による事情が生じた場合は、審査委員会の決定によって競技会の開催を中止、延期、又はコースの短縮を行うことがある。又、中止・再競技の場合の日時は公式通知をもって公表する。
- 2) 競技の進行が、すべての参加者に対して不可能、又は著しい障害になったとき、又は他に及ぼす影響等で競技の続行ができなくなった場合、審査委員会の決定によって、打ち切り、及び特定区間の中断がなされる。その場合コース上の競技役員によって指示、又は対策を指示する。
- 3) 競技が打ち切りになった場合の成績は、競技打ち切り時点におけるものとする。

第6章 本統一規則の解釈及び施行

第34条 本統一規則の解釈

競技会中に本統一規則及び競技に関する諸規則（公式通知）の解釈についての疑義が生じた場合は競技会審査委員会が決定する。

第35条 罰則(タイムペナルティを含む)

ラリー競技開催規定別添5：スペシャルステージラリーに適用される罰則に則り、該当する事が競技長によって認められた場合は、競技会審査委員会の裁定により罰則が適用となる。また競技中失格と裁定された参加者は、それ以降の競技続行は出来ないものとする。又、成績発表後に於いても失格の適用を受ける事がある。

第36条 本統一規則の施行ならびに記載されていない事項

- ※ 本規則書発行後、J A Fにより決定された規定は、すべての本規則書に優先する。
- ※ その他の事項についてはJ A F国内競技規則とその付則のとおりとする。

付則1 C R O連絡先行動および行動スケジュール

電話： 別途公式通知もしくはブリーフィングにて連絡する。

C R O行動スケジュール (予定)

1 1月14日(土)： HQ、サービスパーク周辺

1 1月15日(日)： HQ、サービスパーク、表彰式会場周辺

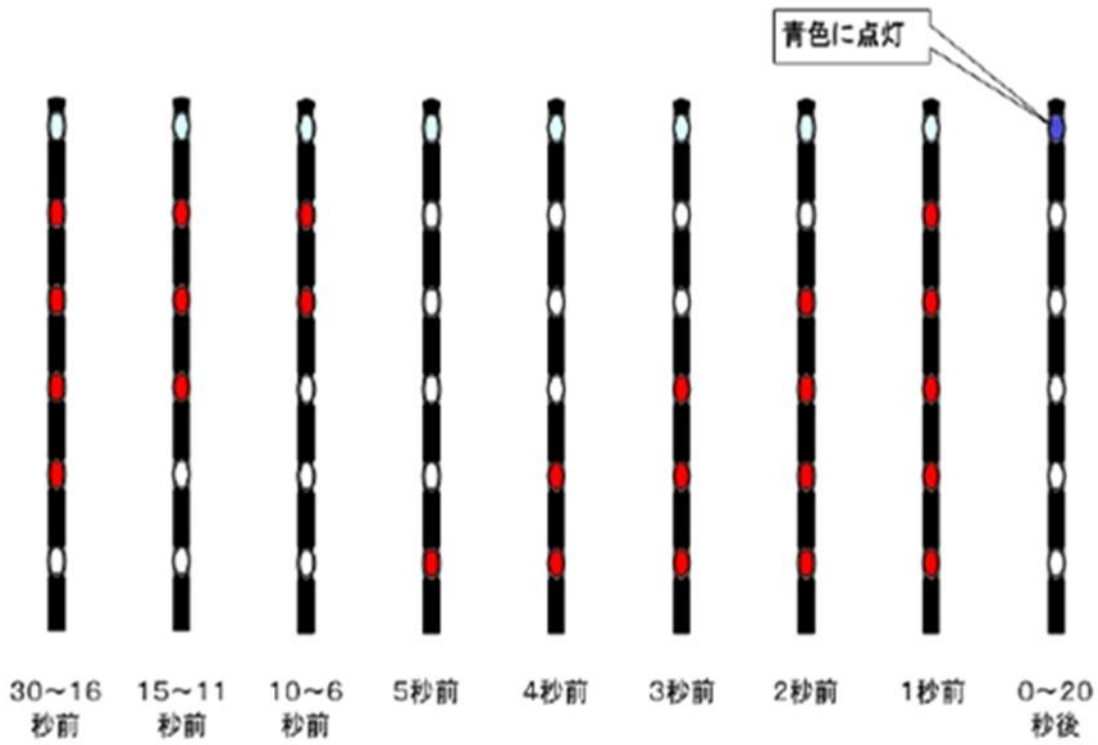


井手上 達也

携帯電話No. (090-7297-8601)

付則2 スタート合図

スペシャルステージのスタート合図は、下記信号灯を使用します



このシステムが故障した場合は、クルーに十分聞こえる声で30秒—15秒—10秒—5秒—4秒—3秒—2秒—1秒の順にカウントダウンする。

付則3 アイテナリー

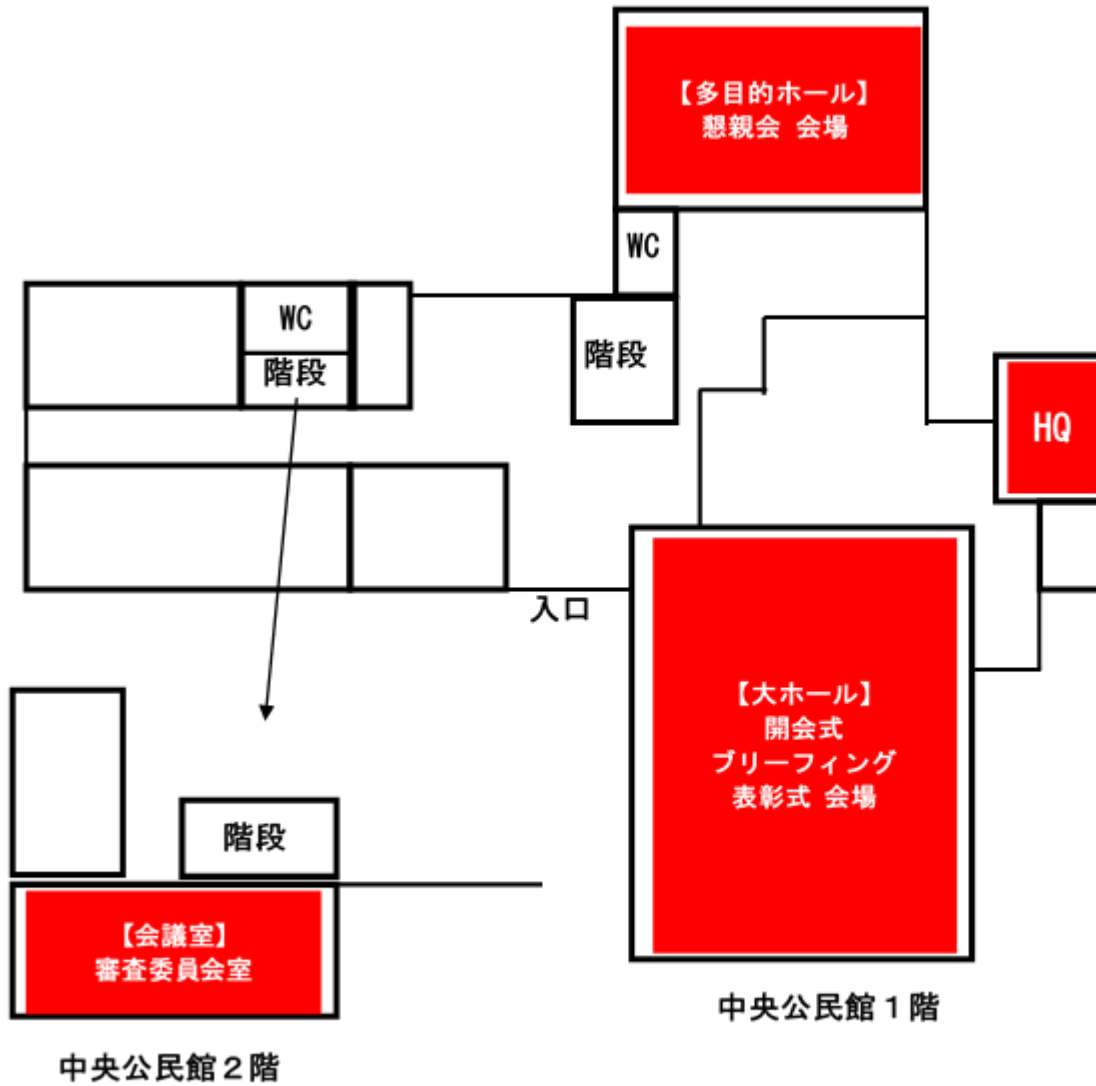
TC	SS	Location/場所	SS dist.	Liaison dist.	Total dist.	Target time	First car due
TC0	Notsuiti	野津中央公民館					8:00
TC1	Nakanotani	中の谷	-	13.00	13.00	0:30	8:30
SS1	White mountain up1	ホワイトマウンテン up 1	6.09	-	-	-	8:33
TC2	Siratani	白谷	-	0.81	6.90	0:15	8:48
SS2	White valley down1	ホワイトバレー down 1	3.84	-	-	-	8:51
TC3	Nakanotani	中の谷	-	9.34	13.18	1:10	10:01
SS3	White mountain up2	ホワイトマウンテン up 2	6.09	-	-	-	10:04
TC4	Siratani	白谷	-	0.81	6.90	0:15	10:19
SS4	White valley down 2	ホワイトバレー down 2	3.84	-	-	-	10:22
	Refuel	給油		(5.43)	(5.43)		
	Total to Refuel	スタートー給油	19.86	29.39	49.25		
TC4A	Regroup In	野津中央公民館	-	9.49	53.31	0:30	10:52
TC4B	Service In	野津中央公民館				0:10	11:02
TC4C	Service Out	野津中央公民館				0:45	11:47
TC5	Tamemizu	溜水	-	5.22	5.22	0:20	12:07
SS5	White valley up 1	ホワイトバレー up 1	5.31	-	-	-	12:10
TC6	Nishikamino	西神野	-	0.40	5.71	0:12	12:22
SS6	White mountain down1	ホワイトマウンテン down1	3.26	-	-	-	12:25
TC7	Tamemizu	溜水	-	15.05	18.31	1:10	13:35
SS7	White valley up 2	ホワイトバレー up 2	5.31	-	-	-	13:38
TC8	Nishikamino	西神野	-	0.40	5.71	0:12	13:50
SS8	White mountain down2	ホワイトマウンテン down2	3.26	-	-	-	13:53
TC8A	Rally Finish/Parc Ferme In	野津中央公民館	-	19.69	22.95	0:35	14:28
	Parc Ferme	パルクフェルメ	17.14	40.76	57.90		
	(Notsuiti)	(野津中央公民館)					
Rally Total			37.00	74.21	111.21		

2015.08.06

付則4 ゼッケンの添付場所

- ・ゼッケンは、ボンネット、左右フロントドアに添付すること
- ・ラリー競技会之証は、左リアガラスに添付すること

付則5 HQレイアウト図



「第10回JMRCオールスターラリーフェスティバル in 九州」
「JMRC全国オールスターラリーフェスティバル サファリ in 九州」 大会組織委員会